

ペットボトルキャップ（エコキャップ） 収集活動について

ペットボトルキャップ収集活動（エコキャップ活動）につきましては、多くの皆さまにご協力いただき、ありがとうございます。

集められたペットボトルキャップは、回収業者によってリサイクル資源として売られ売却益の一部を『認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会』（JCV）に寄付し UNICEF と連携して、世界各地の子どもたちへのワクチンとなっています。

【なぜペットボトルキャップがワクチンに変わるの？】

エコキャップは粉碎処理され、家電製品などを作るためのリサイクル素材になります。

そのため、キャップはキロ単位で売却することができ、その売却益を寄付することができます。

普段捨ててしまうキャップでも、約2キロ（約860個）でポリオワクチン1人分相当の20円になります。

【ペットボトルキャップがワクチンに変わるまで】



①ペットボトルキャップは、回収業者によってリサイクル資源として売られます



②売られた際の売却益の一部がJCVへの寄付となります



③UNICEFと連携して、世界のワクチン工場へワクチンを発注します



④世界各地の予防接種会場で子どもたちへのワクチンとなっています

エコキャップ収集活動は、

私たち『那須塩原市高校生ボランティアグループとんぼの会』

が行っています

